
GlobalFlow5 1.10R00

リリースノート

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

2008年7月31日

製品情報

=====

バージョン : Ver. 1.10R00

=== 変更内容 ===

=====

※GlobalDoc5のご利用が必須の変更内容には、項目本文の末尾に「※」を付加しています。

機能拡張

=====

■Webアプリケーション

- ・トップ画面表示の処理速度を改善しました。
- ・キーワード連携<gflow-key>独自タグの処理速度を改善しました。
- ・書類画面に表示される履歴一覧の処理速度を改善しました。
- ・複数のプロセスがリンクされているか、リンクされているプロセスが1つもないテンプレートを使用して起案するときに表示されるプロセス一覧の処理速度を改善しました。
- ・外部のアプリケーションと連携できる、システム連携アクティビティを追加しました。
- ・システム連携アクティビティの追加に伴い、取得対象が書類の場合に、「システム連携処理」のシステム履歴を取得できるようにしました。
- ・システム連携アクティビティの追加に伴い、テンプレートの通知メール設定に、「システム連携結果通知メール(通常時)」、「システム連携結果通知メール(エラー時)」を追加しました。
- ・書類やテンプレートに添付できるデータの種類として、GlobalDoc5の書類のリンクを追加しました。※

- ・システム環境設定画面にバックグラウンド処理用の設定を追加しました。
- ・承認アクティビティに「役割」、「グループ」、「上位者」、「起案者」を設定した場合、起案、承認時にユーザー展開し回付先として1ユーザーを選択できるようになりました。

□仕様変更

■Web アプリケーション

- ・発番アクティビティ、Doc 保存アクティビティ、メール送信アクティビティ、サーバー保存アクティビティ、RDBMS 連携アクティビティの処理をバックグラウンドで行えるように変更しました。合わせて、一括承認時の結果を「成功」から、「受付完了」に変更しました。
- ・「到着予定」一覧に、書類が届いているユーザーの数だけ表示していましたが、1つにまとめて表示するように変更しました。
- ・「回付中/終了」一覧に、書類が届いているユーザーの数だけ表示していましたが、1つにまとめて表示するように変更しました。ただし、ログインユーザーが複数回承認していた場合は、承認した件数分の書類が表示されます。
- ・RDBMS 連携アクティビティだけ、自動リトライ処理を個別で処理するように変更しました。
- ・プロセスの分岐条件で使用できる文字に、以下文字を追加しました。
『[]』(大括弧)、『()』(括弧)、『=』(イコール)、『!』(エクスクラメーションマーク)、『>』(大なり)、『<』(小なり)、『*』(アスタリスク)、『+』(プラス)、『&』(アンド)、『|』(パイプ)
- ・簡易帳票作成ツールを使用した場合、帳票の項目名の先頭にスペースを入力しても、登録、更新時に取り除いていましたが、スペースがある状態で使用できるように変更しました。
- ・分岐アクティビティで“AND 制御”を選択した場合に、通過条件の内容をクリアするように変更しました。
- ・管理メニューの「プロセス編集」、「テンプレート編集」で、カテゴリーを選択しなくても、“新規作成”リンクが表示されるように変更しました。
- ・セッションタイムアウト時間を、ログインした時刻からではなく最終アクセスした時

刻から判定するように変更しました。

- ・各画面の必須項目に、赤字で“*”を付けて表示するようになりました。
- ・履歴詳細画面の項目名を「代理承認者名」から「本来の宛先ユーザー名」に変更しました。

□不具合修正

■Web アプリケーション

- ・テンプレートの更新中、または書類を承認中にキャッシュファイル削除処理が動作した場合、添付ファイルが消失する不具合を修正しました。
- ・添付ファイルの表示に ActiveX を使用している環境で、クライアントマシンにキャッシュファイルが残る場合がある不具合を修正しました。
- ・添付ファイルの表示に ActiveX を使用している環境で、添付ファイルを2つ以上削除して更に新規追加を行った場合、ファイルが追加した順番で表示されない不具合を修正しました。
- ・アーカイブファイルに含まれる HTML ファイルを開くと、スクロールバーが表示されて、HTML 全体が印刷できない不具合を修正しました。
- ・一時保存中の書類、もしくはブラウザの“×”で閉じた書類を一括承認すると、書類がロックされて処理ができなくなる不具合を修正しました。
- ・StraForm-X で作成された書類を「未終了」一覧から表示すると、承認アクティビティの承認者が空で表示される場合がある不具合を修正しました。
- ・呼び戻し通知メールが送信されない場合がある不具合を修正しました。
- ・添付ファイルの更新セキュリティが変更できない場合がある不具合を修正しました。
- ・システム履歴に出力される項目名と項目内容が、ずれる場合がある不具合を修正しました。
- ・StraForm-X で作成された書類の現アクティビティを変更すると、パラメーターエラーが発生していた不具合を修正しました。
- ・他のユーザーが処理中の書類でも、経路を変更できる不具合を修正しました。

- ・使用言語が「英語」の場合、Doc 保存された書類の履歴が正しく表示されない不具合を修正しました。※
- ・CSV 一括出力で、押印の情報が正しく出力されていない不具合を修正しました。
- ・セキュリティマスターを利用する環境で、一般ユーザーがユーザー所属のセキュリティマスターを参照した場合、グループメンバー一覧のリンクが表示される不具合を修正しました。
- ・セキュリティマスターを利用する環境で、キーワード項目一覧から検索条件のいずれかを設定し、所属の絞り込みを行うと、「書式が不正です。」のエラーメッセージが表示される不具合を修正しました。
- ・グループ一覧画面で絞り込み検索を実施した結果、配下のグループが 20 件以上ある場合に、“次を取得...”リンクをクリックしても、次のグループが表示されない場合がある不具合を修正しました。
- ・StraForm-X で作成された書類を URL から表示して承認した場合、「処理が完了しました。自分宛書類が XXX 件あります。」のメッセージと、「ウィンドウを閉じますか？」の確認メッセージが表示されない不具合を修正しました。
- ・Oracle Application Server で、画面を表示したときにエラーが発生する不具合を修正しました。
- ・書類メニュー内のカテゴリーにアンダーバーが表示されない不具合を修正しました。
- ・帳票が設定されたテンプレート管理画面で、テンプレートのインポートを行うと、設定済みの帳票がクリアされない不具合を修正しました。
- ・StraForm-X で作成された書類の印刷画面で、情報、履歴、回付先のボタン操作ができていた不具合を修正しました。
- ・再起案時に終了書類一覧で絞り込みを行った場合、書類件数が少なくてもページ移動ボタンが表示されていた不具合を修正しました。
- ・StraForm-X で作成された書類を起案、または承認したときに、Web サーバー上の一時ファイルが削除されると、I/O エラーが発生する不具合を修正しました。
- ・書類名にカンマが含まれていると、再起案時に書類一覧が正しく表示されない不具合を修正しました。

- ・ Doc 保存アクティビティの「保存時のセキュリティ」で「機密文書セキュリティ」を指定した場合、通過承認者のデフォルト操作権限が未設定となる不具合を修正しました。※
- ・ CSV 一括出力で想定外のエラーが発生した場合、エラー通知メールが送信されない不具合を修正しました。
- ・ 承認アクティビティに、複数の承認者が設定されている場合、代理承認者に承認依頼メールが送信されない不具合を修正しました。
- ・ 否認時にエラーが発生すると、差し戻し先選択画面が表示されない不具合を修正しました。
- ・ 英語モードの場合に、ユーザーオプションの代理者一覧が正しく表示されない不具合を修正しました。
- ・ セッションが切れている状態で、経路編集のアクティビティ編集画面を表示した場合に、ログイン画面が表示されない不具合を修正しました。
- ・ 「現アクティビティ変更」で承認者を変更後、設定したユーザーで承認した書類を呼び戻すと、変更前の承認者に書類が届いていた不具合を修正しました。
- ・ システム環境設定画面の「エラーで停滞しているアクティビティの自動処理」で「日時」を設定した場合、自動処理が実行されない不具合を修正しました。
- ・ 代理承認を行った場合、独自タグ<GFLOW-USERINFO>の情報が、RDBMS 保存アクティビティで正しく保存されない不具合を修正しました。
- ・ 添付ファイルの表示に ActiveX を使用していない環境で、テンプレート管理画面で添付ファイルの並び順を変更しても反映されない不具合を修正しました。
- ・ 添付ファイルの表示に ActiveX を使用していない環境で、かつ StraForm-X で作成された書類の添付ファイルを並べ替えるとエラーが発生する不具合を修正しました。
- ・ 添付ファイルの表示に ActiveX を使用していない環境で、かつ StraForm-X で作成された書類の呼び戻しを行うとエラーが発生する不具合を修正しました。
- ・ DOC 保存アクティビティから役割一覧画面を開いた場合、[閉じる]ボタンが効かない不具合を修正しました。
- ・ StraForm-X で作成された書類で、プルダウンに独自タグ<GFLOW-KEY>を指定した場合、常に一番上の項目が選択される不具合を修正しました。

- 複数の現アクティビティが存在する書類で、「次の回付先」で承認者を変更しても、経路設定画面に正しく反映されない不具合を修正しました。
- StraForm-X で作成された書類で、起案時に[強制否認]ボタンが表示される場合がある不具合を修正しました。
- ユーザー管理画面の役割設定一覧で、“次を取得”をクリックすると、エラーが発生する場合がある不具合を修正しました。
- 書類メニュー一覧、管理メニュー一覧で表示されるカテゴリー名に、「_ (アンダーバー)」が表示されない不具合を修正しました。
- StraForm-X で作成された書類の「回付先一覧」から「一括宛先設定」をクリックすると、エラーが発生する場合がある不具合を修正しました。
- 「指定アクティビティ」を選択した否認処理でエラーが発生した場合、再度否認処理を行うために[否認]ボタンをクリックしても、差戻し先選択画面が表示されない不具合を修正しました。
- <INPUT type="TEXT">タグの属性に“disabled”を設定しても、入力できる不具合を修正しました。
- セッションが無効になった画面を操作しても、エラーメッセージが表示されない場合がある不具合を修正しました。

=====

※GlobalFlow5 Ver. 1.01R01 以前のバージョンをご利用の場合は、データベースのバージョンアップが必要です。

データベースのバージョンアップに関しては「GlobalFlow5 導入・設定マニュアル」の「5.4.2 データベースのバージョンアップ」を参照してください。